

慶應義塾大学法学部・在日フランス大使館共催
ボワソナード生誕 200 年・在日フランス大使館「法の日」記念イベント



日仏法文化交流のあけぼの

Une journée du droit pour redécouvrir Boissonade, avec exposition de photographies

「ボワソナード再発見」写真展示有り

◆司会 *Modératrice* 北澤 安紀(Aki Kitazawa) (慶應義塾大学法学部教授、慶應義塾常任理事)

◆挨拶 *Allocutions d'ouverture* 亀井源太郎(Gentaro Kamei) (慶應義塾大学法学部教授、法学部長)

エリック・モレー(Eric Molay) (在日フランス大使館科学技術部 学術・大学交流担当官)

◆講演者・演題 (同時通訳) 各 40 分

Trois conférenciers partagent leurs idées sur Boissonade ! (40 min. par pers.)

岩谷 十郎 (Juro Iwatani) (慶應義塾大学法学部教授、慶應義塾常任理事・副学長)

演題：ボワソナード・ウィグモア・慶應

Boissonade, Wigmore et Keio : à la découverte de relations longtemps négligées



ベアトリス・ジャリュゾ (Béatrice Jaluzot)

(フランス・リヨン政治学院・Maîtresse de conférences)

演題：ボワソナードと 19 世紀末フランスにおける法学の近代化

Boissonade et la modernisation de la doctrine juridique en France à la fin du XIXe siècle



池田 眞朗 (Masao Ikeda) (慶應義塾大学名誉教授、武蔵野大学名誉教授)

演題：ボワソナードの生涯と真実、そして日本への遺産

La vie et la vérité de Boissonade, et son héritage laissé au Japon



◆趣旨

このイベントは、フランス外交ネットワークの第3回「法の日」の一環として、在日フランス大使館と慶應義塾大学との共催により行われます。今回は、日本の近代化のために法典編纂事業等を通して大きな貢献を果たしたフランス人法学者ボワソナードの生誕 200 年を記念する企画と致しました。ボワソナードという人物やその事績について、フランスと日本の研究者による紹介と新たな評価とを通して、日仏の法文化交流の歴史と現在とを考えたいと思います。また、当日は講演会場の入口付近にて、ボワソナードや本講演会に関連した写真展示を行います。この写真展示は 10 月 24 日 (金) 午前中まで開催される予定です。



日時:2025年10月22日(水) 15時00分 開演 ~ 17時45分 終了予定

Date et lieu : Le 22 octobre 2025, 15h-17h45 à la Halle du bâtiment nord (rdc) du campus Mita de l'Univ. Keio

場所:慶應義塾大学三田キャンパス北館 1 階ホール 入場無料 参加自由 *Entrée libre*

言語:日本語、フランス語 (同時通訳) Langue : japonais-français interprétation simultanée

お問い合わせ Nous contacter Prof. Deguchi

慶應義塾大学法学部 出口雄一研究室

ydeguchi@keio.jp



地図 *Carte*

